

山口県後縦靱帯骨化症 友の会のご案内

後縦靱帯骨化症とは・・・(脊椎の後縦靱帯骨化が、脊髓の圧迫の原因になっていることが日本で始めて報告されました。手足の運動や感覚の麻痺(脊髓症状)を起こす特別な病気として注目されるようになりました。欧米やアジアでもありますが、日本が一番多く3%の発症率です。又男性に多く女性の2倍となっています。)

絶えられないほどの痛みや痺れに悩んだり、苦しんだりですが一人ではなくお互い症状や状態を話すことにより、痛みも徐々に気にならなくなってきます。

私たちは一人ではありません。

語ることによって病気に負けない自分になりましょう。

(会の設立：2006年)

会の目的

- ・ 病気を正しく理解する
- ・ 病気を乗り越えられる自分になるため、会員同士の交流を図る

活動

- ・ 講演会専門担当医師による講演会(年1回開催)
- ・ 患者交流会の開催(年1回)
会員同士の交流や病気に対する正しい理解を深め合う。
- ・ 年会費：500円

連絡先(入会申込み)

〒759-6301 下関市豊浦町川棚 2363-2

山口県後縦靱帯骨化症友の会 会長 田中 正義 (Tel/fax) 083-774-2063

交流会には友の会顧問の山口大学医学部付属病院整形外科の先生も出席され
後縦靱帯骨化症に関する相談をお受けしています。